

## 指定管理者制度評価シート

	ページ
1 市立文化会館	1
2 市立老人憩の家長坂偕楽荘	4
3 市立老人センター長寿園	6
4 市立下瓦屋南ふれあいアスティ	8
5、6 市立社会福祉センター及び市立老人福祉センター	10
7 市立かんがい排水施設	12
8 都市公園（りんくう中央公園）	14
9 泉佐野市指定文化財旧新川家住宅	19
10、11 市立市民総合体育館及び市立健康増進センター	21

平成20年度 泉佐野市文化会館  
指定管理者制度評価シート(前年度決算分)

所管 政策推進 課

1 指定管理者

指定管理者	財団法人 泉佐野市文化振興財団
指定期間	平成18年4月1日～平成22年3月31日
市支出額	252,879千円
施設概要	1,376人収容の大ホール、457人収容の小ホールを中心に、レセプションホール、マルチスペース、ギャラリー、会議室(特別・大中小)、練習室(大小)、和室・茶室を備え、市民文化の振興と地域文化の発展を図ることを目的として、市民参加型、鑑賞型などの自主事業を展開し、文化芸術の活動の場を提供するため貸館業務を実施することにより、拠点文化施設としての役割を担っている。

2 管理運営に関する評価

管理実施状況	内 容	自己評価	市の評価	委員会評価
a 施設の運営業務	<p>・開館日数 308日</p> <p>・利便性の向上に向けた取組みとして、平成17年10月より試行的に貸館・チケット販売等受付時間帯を午前9時から午後5時迄を午後8時迄に延長し、平成18年4月より本格的に取り組んだ。開館時間については、午前9時から午後10時までとした。またホール系の貸館については自主事業を含めた貸館の催し物案内を毎月作成し、広く周知に取り組んだ。</p> <p>・利用率の向上に向けた取組みとして、ホームページでホールの空き情報を提供し、更にメール及びFaxにて仮申込みができる運用としている。友の会会員への発送や各ちらし用ラックに配架し、入場者数の増大に努めた。</p> <p>・公平な利用の確保として、貸館事業は毎月初日に抽選日を設けて、利用希望者の公開抽選を実施した。</p> <p>・平成19年5月より駐車場料金の回収作業について全面的に見直しを実施し、ダブルチェック体制をとるなど改善を行った。</p>	3	3	3
b 施設の維持管理業務	<p>・指定管理者の職員7人及び非常勤職員1名が、総合文化センターの施設管理にあたったほか、清掃・警備及び設備、舞台管理業務等を外部に委託して実施。設備機器等の法令点検や定期点検を実施した。また日報の提出や毎日の朝礼の実施により、監督及び連絡調整の徹底を図った。</p> <p>・平成19年度より清掃及び警備設備の委託業務の契約について入札によることとし、経費の改善を行った。</p>	3	3	3
c 自主事業	<p>・自主事業については22事業24公演を実施、入場者数は12,606人(平成18年度は27事業32公演、14,930人)</p> <p>・自主事業収支比率(=自主事業収入/自主事業事業費)63.1%(全国平均58.3%、大阪府平均62.7%)</p> <p>・財団設立13年の経験を基礎に、限られた予算で泉の森ホールを有効活用し、地域の文化振興を図るべく市民が参加できる事業を中心に開催。また、学生向けとして本物の舞台芸術の鑑賞の機会を目指し、ワンコイン(500円)で鑑賞できるオーケストラ公演を更に邦楽の分野に拡大して実施しました。また泉の森Harmony定期演奏会も第10回を迎え、文化庁の補助金「文化芸術による創造のまち補助金」2,240,700円を獲得することができました。</p> <p>「市民参加型事業」 泉の森Harmony定期演奏会、泉の森Summer Ballet Festival、関空ジャズダンスフェスティバルなど7事業</p> <p>「芸術家の発掘・育成・普及事業」 泉の森ジュニアチェロコンクール、泉の森フレッシュコンサート、泉の森絵画ビエンナーレなど6事業</p> <p>「芸術家の優れた良質な事業」 青島広志のおしゃべりクラシック、鬼太鼓座2事業</p> <p>「室内楽事業」 ティータイムコンサート(3回)、佐山雅弘・国府弘子ジャズピアノパラダイスの4事業</p> <p>「一般鑑賞型事業」 NHKのど自慢、松井誠奮闘公演、ピーコのおしゃれシャンソン歌劇場の3事業</p>	4	4	4

利用状況	内 容	自己 評価	市の 評価	委員会 評価
a 施設の利用状況	・貸館施設使用状況(利用率=利用日数/開館日数)は、大ホール32.7%、小ホール58.2%、マルチ83.6%、ギャラリー54.6%、レセプション78.7%、練習室(大)75.6%、練習室(小)88.0%、特別会議室42.2%、大会議室79.1%、中会議室89.3%、小会議室93.2%、茶室5.5%、和室31.8%合計62.7%(利用日数2,476/開館日数3,950)となり、対前年度と比べ、8.9ポイントの減となった。主な要因として火曜日開館による開館日数の増が考えられる。また曜日別で利用率をみると、日曜日76.3%、土曜日71.8%と70%台を確保しているものの、平日では、火曜日47.9%で最下位となっている。 (利用者数214,392人)	3	3	3
b その他利用状況	・友の会事業は、口笛コンサート及び名画鑑賞会で入場者数が801人で、バスツアーは40名の参加があった。 (19年度末友の会会員数1,176名)	3	3	3
収支状況	内 容	自己 評価	市の 評価	委員会 評価
a 収入状況	・施設及び付属設備使用料収入は、財団から市へ入金処理されている。その決算額は62,491千円となり、対前年比8,611千円の増となった。これは主に駐車場使用料の運用が改善されたことによるものである。 ・事業収入の決算額は12,799千円となり、うちチケット等の自主事業収入で12,472千円、広告収入等その他収入で327千円となっている。	3	3	3
b 収支状況	・事業活動収入計269,394千円、事業活動支出計290,799千円、投資活動収支21,800千円となり、当期収支差額395千円となった。また市の負担額は252,879千円(施設管理にかかる受託事業収入223,422千円、人件費にかかる補助金等収入29,457千円となり、対前年度に比べ3,004千円の増)となっている。 引続き集中改革プラン関連で基金より22,000千円の取崩を行っている。 また支出面では、施設管理費の給料手当(対前年比2,159千円、非常勤職員1名分)、光熱水費(対前年比3,032千円、泉の森ホール火曜日開館及び中央図書館時間延長による電気・水道代)等で増となったものの、委託料(対前年比2,477千円)の清掃及び警備・設備入札で減となった。	3	3	3
運営体制	内 容	自己 評価	市の 評価	委員会 評価
a 人員等の適切な配置	・市からの出向2名(事務局長、局長代理)を1名(事務局長)のみとし、プロパー職員6名(係長1名係員5名)と非常勤職員1名とした。	3	3	3
その他	内 容	自己 評価	市の 評価	委員会 評価
a 新たな提案の取組状況	1)新規自主事業 ワンコインコンサート4回(オーケストラ3回、邦楽1回)、入場者数4,043人学生時代に一度は本物の舞台芸術の鑑賞ができるよう、価格を低廉なワンコイン(500円)料金に設定。また、プログラムは馴染みのあるものを選曲したり、楽器持参のお客様には客席から一緒に参加できるなど工夫を凝らした。 NHK大阪放送局と泉佐野市、泉の森ホールの三者による共催事業として「NHKのど自慢」を実施した。 2)プロパー職員の時間外手当縮小の取組みを実施。	3	3	3

### 3 利用者の満足度調査等

満足度調査実施内容	<p>・来館者アンケート(19年4月～20年3月) 回答数2,780件          自主事業の入場者に、公演の感想、催物情報源、交通手段、来館回数等について、アンケートを実施。</p> <p>・貸館アンケート(19年4月～20年3月) 回答数36件          貸館の利用者に施設の利用頻度、利用満足度、スタッフの対応等についてアンケートを実施。</p> <p>・友の会アンケート(19年4月～20年3月) 回答数694件</p>
満足度調査結果概要	<p>・来館者アンケート          公演の感想 大変良い60.9%、良い133.7%、普通4.9%、良くない10.5%          催物情報源 知人友人34.8%、泉の森ニュース34.7%、チラシ6.6%、その他23.9%          交通手段 自動車74.6%、徒歩8.8%、自転車・バイク7.9%、タクシー4.5%、その他4.2%          性別 男性26.6%、女性73.4%          年齢別 20歳未満7.9%、20～29歳4.8%、30～39歳8.1%、40～49歳10.9%、50～59歳21.6%、60～69歳30.4%、70歳以上16.3%          来館回数 初めて18.4%、2～5回31.1%、6～10回16.6%、11回以上33.9%          地域別・公演開催希望日・公演希望時間別紙資料参照</p> <p>・貸館アンケート(平成18・19年度を総括して統計)          言葉遣い 満足78.8%、やや満足18.2%、やや不満3.0%、不満0.0%          応接態度 満足77.3%、やや満足19.7%、やや不満3.0%、不満0.0%          説明方法 満足77.3%、やや満足16.7%、やや不満6.1%、不満0.0%          使用料金 満足65.8%、やや満足17.7%、やや不満7.6%、不満8.9%          満足度(施設) 満足78.5%、やや満足17.7%、やや不満2.5%、不満1.3%          満足度(設備) 満足67.1%、やや満足19.0%、やや不満7.6%、不満6.3%          満足度(清掃) 満足79.7%、やや不満16.5%、やや不満2.5%、不満1.3%          満足度(館内案内)、満足66.7%、やや満足25.6%、やや不満3.8%、不満3.8%</p> <p>・友の会アンケート          満足度 大変良い55.1%、良い137.7%、普通6.6%、良くない10.6%          バスツアー 大変良い50.0%、良い147.1%、普通2.9%、良くない10.0%</p>
利用者意見・苦情と対応	<p>事業終了後の渋滞緩和策についての要望が有。対応策として出庫時に警備業者に誘導の対応を依頼。また催物に応じて南海ウイングバスに泉佐野駅へ帰路運行を2～3回依頼。</p>

### 4 評価

	所 見	評価
市の評価	<p>こちらが要求している業務水準については、達成していることから、総合評価については、平均レベルの評価3とした。</p> <p>但し、自主事業については、これ迄の経験を活かした幅広い事業を展開し、補助金を獲得するなど、積極的な取り組みを試みていることから評価を4とした。</p> <p>今後も特色ある自主事業を展開するとともに、施設利用(貸館)については、昨今の社会情勢等、利用率の向上は容易ではないが、創意工夫により努力していただきたい。</p>	3
指定管理者制度 評価委員会の評価	<p>開館日の周知により利用率の向上を図られるとともに、友の会事業についても引き続き努力されたい。</p>	3

評価ランク(自己評価含む):

- 5 特に優れている : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)を上回った
- 4 優れている : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)をやや上回った
- 3 良好 : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)どおり
- 2 一部、良好でない : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)をやや下回った
- 1 良好でない : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)を下回った

平成20年度 市立老人憩の家長坂偕楽荘  
指定管理者制度評価シート(前年度決算分)

所管 介護保険 課

1 指定管理者

指定管理者	社会福祉法人 水平会
指定期間	平成18年4月1日～平成22年3月31日
市支出額	22,321,000円(平成19年度)
施設概要	(1)名称 泉佐野市立老人憩の家長坂偕楽荘 (2)所在地 泉佐野市下瓦屋220番地の1 (3)施設規模 敷地面積 1,058.00㎡ 延床面積 604.45㎡ 建築面積 561.93㎡ 構造 鉄筋コンクリート造2階建 建築年度 平成9年度

2 管理運営に関する評価

管理実施状況	内 容	自己 評価	市の 評価	委員会 評価
a 施設の運営業務	(1)事業の企画、実施 講習講座、クラブ活動 ア.民謡 毎週火曜日 イ.踊り 毎週木曜日 ウ.カラオケ 毎週月・水・金曜日 エ.老人体操 毎週火・木・土曜日 オ.歩みの体操 毎週月・水・金曜日 カ.いきいき講座 第4金曜日 キ.介護予防教室 第4火曜日 相談事業 各種行事 ア.誕生日会 12回 参加人数 421人 イ.敬老のつどい 1回 参加人数 75人 など 広報事業 行事、講座等の開催を利用者への声かけ、掲示板での広報、 広報誌への掲載等を実施している。 (2)施設の使用許可 (3)来館者の受付、介助及び活動の補助 毎朝の健康チェックを実施し、利用者の日々の健康状態を把握 するとともに相談がないかなどの声かけを行い、利用者への きめ細やかなサービスに努めている。 (4)関係機関、各種団体等との交流・連携 ボランティア等と協力し、ひとり暮らし高齢者などへの情報提供 や安否確認など実施し、地域福祉の推進に努めている。	3	3	3
b 施設の維持管理業務	(1)施設及び付属設備の点検メンテナンスの実施及び修理 (2)植栽管理	3	3	3
c 自主事業	(1)毎朝の健康チェックを実施し、利用者の日々の健康状態 を把握 (2)ボランティアと協力し、ひとり暮らし高齢者などへの情報 提供や安否確認など実施	4	3	3

利用状況	内 容	自己 評価	市の 評価	委員会 評価
a 施設の利用状況	(1)施設利用関係 延利用者数 平成18年度 13,947人 平成19年度 13,720人 (2)講習講座、クラブ活動関係 延受講人数 平成18年度 12,412人 平成19年度 16,140人 (3)各種行事関係 誕生日会、敬老のつどいなど 参加人数 平成18年度 1,356人 平成19年度 1,040人 (4)相談事業関係 相談実績延件数 18年度 390件 19年度 272件	3	3	3
b その他利用状況	(1)高齢者も参加した音頭・三味線練習や地域ボランティア、 地域関係団体の活動のための場を提供	3	3	3

収支状況	内 容	自己 評価	市の 評価	委員会 評価
a 収入状況	(1)指定管理委託料(その他の収入なし) 22,321,000円	3	3	3
b 収支状況	(1)経理規定に基づく経理事務 (2)委託料枠を超えての支出 ア.支出の内訳 19,326,981円(人件費) + 5,128,902円(物件費) = 24,455,883円 イ.収支状況 (収入)22,321,000円 - (支出)24,455,883円 = 2,134,883円	3	3	2

運営体制	内 容	自己 評価	市の 評価	委員会 評価
a 人員等の適切な配置	(1)管理職員1名、係員2名、生活援助員3名を配置 (2)職員研修の実施 (3)仕様書での義務付けはないが、各種資格者を選任(ホームヘルパー1級1人、ホームヘルパー2級5人、調理師1人)することにより、利用者へのサービスの充実に努めている。	3	3	3
その他	内 容	自己 評価	市の 評価	委員会 評価
a 新たな提案の取組状況	(1)施設利用者等のための研修会の開催・参加 年に数回、人権問題・福祉問題・その他身近で起こっている詐欺問題について講師を招き研修し、啓発している。	4	4	4

### 3 利用者の満足度調査等

満足度調査実施内容	来館者の意見箱の設置及び口頭での要望・依頼等
満足度調査結果概要	特に問題なく良好、要望に対する早急な対応も実施
利用者意見・苦情と対応	・マッサージ機が利用者数と比較して少ないため購入の要望があり、使用されていないマッサージ機を職員及び利用者の知り合いの方から寄贈してもらい対応したなど。 (詳細は別紙(利用者の声等)のとおり)

### 4 評価

	所 見	評価
市の評価	継続的な事業実施のためにも、収支状況の改善を図るべきものと考えられるが、利用者の自主的な協力も得て取り組みを行い、概ね運営状況については良好である。	3
指定管理者制度 評価委員会の評価	利用者数を伸ばす努力が必要であり、収支改善をめざすべきである。また提案事業となっている研修についても広報に努め参加者を伸ばすべきである。	3

評価ランク(自己評価含む)：

- 5 特に優れている : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)を上回った
- 4 優れている : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)をやや上回った
- 3 良好 : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)どおり
- 2 一部、良好でない : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)をやや下回った
- 1 良好でない : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)を下回った

平成20年度 市立老人センター長寿園指定管理者制度評価シート(前年度決算分)

所管 介護保険 課

1 指定管理者

指定管理者	特定非営利活動法人 いきいきくらぶ
指定期間	平成18年4月1日～平成22年3月31日
市支出額	20,149,000円(平成19年度)
施設概要	(1)名称 泉佐野市立老人センター長寿園 (2)所在地 泉佐野市南中樫井421番地 (3)施設規模 敷地面積 1195.58㎡ 延床面積 516.08㎡ 建築面積 528.22㎡ 構造 鉄筋コンクリート造平屋建て 建築年度 昭和54年度

2 管理運営に関する評価

管理実施状況	内 容	自己評価	市の評価	委員会評価
a 施設の運営業務	(1)事業の企画、実施 講習講座、クラブ活動 ア.識字 毎週木曜日 イ.民舞 毎週金曜日 ウ.カラオケ 毎週月・水曜日 エ.将棋 随時月～土曜日 オ.ゲートボール (平成19年度より休止中) 相談事業 各種行事 ア.誕生日会 2回 参加人数 182人 イ.敬老のつどい 1回 参加人数 159人 など 広報事業 行事、講座等の開催を利用者への声かけ、掲示板での広報、広報誌への掲載等を実施している。 (2)施設の使用許可 (3)来館者の受付、介助及び活動の補助 毎朝の健康チェックを実施し、利用者の日々の健康状態を把握するとともに相談がないかなどの声かけを行い、利用者へのきめ細やかなサービスに努めている。 (4)関係機関、各種団体等との交流・連携 ボランティア等と協力し、ひとり暮らし高齢者などへの情報提供や安否確認など実施し、地域福祉の推進に努めている。	3	3	3
b 施設の維持管理業務	(1)施設及び付属設備の点検メンテナンスの実施及び修理 (2)植栽管理	3	3	3
c 自主事業	(1)毎朝の健康チェックを実施し、利用者の日々の健康状態を把握 (2)ボランティアと協力し、ひとり暮らし高齢者などへの情報提供や安否確認など実施	4	3	3

利用状況	内 容	自己評価	市の評価	委員会評価
a 施設の利用状況	(1)施設利用関係 延利用者数 平成18年度 10,653人 平成19年度 9,818人 (2)講習講座、クラブ活動関係 延受講人数 平成18年度 4,274人 平成19年度 3,480人 (3)各種行事関係 誕生日会、敬老のつどいなど 参加人数 平成18年度 849人 平成19年度 677人 (4)相談事業関係 相談実績延件数 18年度 169件 19年度 100件	3	3	3
b その他利用状況		-	-	-

収支状況	内 容	自己評価	市の評価	委員会評価
a 収入状況	(1)指定管理委託料(その他の収入なし) 20,149,000円	3	3	3
b 収支状況	(1)経理規定に基づく経理事務 (2)委託料枠を超えての支出 ア.支出の内訳 13,940,000円(人件費) + 6,250,378円(物件費) = 20,190,378円 イ.収支状況 (収入)20,149,000円 - (支出)20,190,378円 = 41,378円	3	3	2

運営体制	内 容	自己 評価	市の 評価	委員会 評価
a 人員等の適切な配置	(1)管理職員1名、係員2名、生活援助員3名を配置 (2)職員研修の実施 (3)仕様書での義務付けはないが、各種資格者を選任(介護福祉士・ケアマネジャー・ホームヘルパー1級 1人、ホームヘルパー2級 1人、調理師 1人)することにより、利用者へのサービスの充実に努めている。	3	3	3
その他	内 容	自己 評価	市の 評価	委員会 評価
a 新たな提案の取組状況	(1)施設利用者等のための研修会の開催・参加 泉佐野市人権を守る市民の会総会や各種事業に参加し、戦争や他の地域の文化、様々な人権に関する体験談などを聞き、学習する。また、交流会などで利用者自らの戦争体験を語り、戦争の悲惨さを次代を担う周辺地域の子どもたちに伝え、啓発している。	4	4	4

### 3 利用者の満足度調査等

満足度調査実施内容	来館者の意見箱の設置及び口頭での要望・依頼等
満足度調査結果概要	特に問題なく良好、要望に対する早急な対応も実施
利用者意見・苦情と対応	・利用者の声等によると識字講座での短歌や俳句・和歌等について、画用紙へイラストを貼りつけたものを園内に展示することで、参加者に変な喜んでもらい、生きがいを感じてくれているなど。(詳細は別紙(利用者の声等)のとおり)

### 4 評価

	所 見	評価
市の評価	利用者の自主的な協力を得ながら、施設管理をも行い、運営状況は良好である。	3
指定管理者制度 評価委員会の評価	利用者数を伸ばす努力が必要であり、収支改善をめざすべきである。また提案事業となっている研修についても広報に努め参加者を伸ばすべきである。	3

評価ランク(自己評価含む):

- 5 特に優れている : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)を上回った
- 4 優れている : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)をやや上回った
- 3 良好 : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)どおり
- 2 一部、良好でない : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)をやや下回った
- 1 良好でない : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)を下回った

平成20年度 市立下瓦屋南ふれあいアステイ  
指定管理者制度評価シート(前年度決算分)

所管 介護保険 課

1 指定管理者

指定管理者	社会福祉法人 常茂恵会
指定期間	平成18年4月1日～平成22年3月31日
市支出額	9,593,000円(平成19年度)
施設概要	(1)名称 泉佐野市立下瓦屋南ふれあいアステイ (2)所在地 泉佐野市下瓦屋263番地の3 (3)施設規模 敷地面積 408.81㎡ 延床面積 178.87㎡ 建築面積 183.84㎡ 構造 鉄筋コンクリート造平屋建て 建築年度 平成8年度

2 管理運営に関する評価

管理実施状況	内 容	自己評価	市の評価	委員会評価
a 施設の運營業務	(1)事業の企画、実施 講習講座、クラブ活動 ア.民謡 毎週火曜日 イ.クラブ 毎週木曜日 ウ.カラオケ 毎週月～土曜日 エ.老人体操 毎週月～土曜日 相談事業 各種行事 ア.誕生日会 5回 参加人数 88人 イ.お楽しみ会 11回 参加人数 98人 など 広報事業 行事、講座等の開催を利用者への声かけ、掲示板での広報、 広報誌への掲載等を実施している。 (2)施設の使用許可 (3)来館者の受付、介助及び活動の補助 毎朝の健康チェックを実施し、利用者の日々の健康状態を把握するとともに相談がないかなどの声かけを行い、利用者へのきめ細やかなサービスに努めている。 (4)関係機関、各種団体等との交流・連携 ボランティア等と協力し、ひとり暮らし高齢者などへの情報提供や安否確認など実施し、地域福祉の推進に努めている。	3	3	3
b 施設の維持管理業務	(1)施設及び付属設備の点検メンテナンスの実施及び修理 (2)植栽管理	3	3	3
c 自主事業	(1)毎朝の健康チェックを実施し、利用者の日々の健康状態を把握 (2)ボランティアと協力し、ひとり暮らし高齢者などへの情報提供や安否確認など実施	4	3	3
利用状況	内 容	自己評価	市の評価	委員会評価
a 施設の利用状況	(1)施設利用関係 延利用者数 平成18年度 5,422人 平成19年度 5,379人 (2)講習講座、クラブ活動関係 延受講人数 平成18年度 3,983人 平成19年度 4,287人 (3)各種行事関係 誕生日会、お楽しみ会など 参加人数 平成18年度 450人 平成19年度 439人 (4)相談事業関係 相談実績延件数 18年度 372件 19年度 364件	3	3	3
b その他利用状況		-	-	-
収支状況	内 容	自己評価	市の評価	委員会評価
a 収入状況	(1)指定管理委託料(その他の収入なし) 9,593,000円	3	3	3
b 収支状況	(1)経理規定に基づく経理事務 (2)委託料枠を超えての支出 ア.支出の内訳 7,880,613円(人件費) + 2,554,893円(物件費) = 10,435,506円 イ.収支状況 (収入)9,593,000円 - (支出)10,435,506円 = 842,506円	3	3	2

運営体制	内 容	自己 評価	市の 評価	委員会 評価
a 人員等の適切な配置	(1)管理職員1名、生活援助員3名(自主的に1名増)を配置 (2)職員研修の実施 (3)仕様書での義務付けはないが、各種資格者を選任(ホームヘルパー-2級 3人)することにより、利用者へのサービスの充実に努めている。	3	3	3
その他	内 容	自己 評価	市の 評価	委員会 評価
a 新たな提案の取組状況	(1)施設利用者等のための研修会の開催・参加 人権問題・その他身近で起こっている詐欺問題などについて講師を招き研修し、啓発している。	4	4	4

### 3 利用者の満足度調査等

満足度調査実施内容	来館者の意見箱の設置及び口頭での要望・依頼等
満足度調査結果概要	特に問題なく良好、要望に対する早急な対応も実施
利用者意見・苦情と対応	・利用者の声等によるとカラオケ機器が古くなり、新曲が入力できなくなったことについて、生きがい、認知症予防などを考慮し、法人のほうで新機種を購入し対応したなど。 (詳細は別紙(利用者の声等)のとおり)

### 4 評価

	所 見	評価
市の評価	利用者ニーズに対応しつつ、管理運営を行っており、健康づくりへの取り組みなども実施し、運営状況については良好である。	3
指定管理者制度 評価委員会の評価	利用者数を伸ばす努力が必要であり、収支改善をめざすべきである。また提案事業となっている研修についても広報に努め参加者を伸ばすべきである。	3

評価ランク(自己評価含む):

- 5 特に優れている : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)を上回った
- 4 優れている : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)をやや上回った
- 3 良好 : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)どおり
- 2 一部、良好でない : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)をやや下回った
- 1 良好でない : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)を下回った

平成20年度 市立社会福祉センター指定管理者制度評価シート(前年度決算分)

所管 介護保険課

1 指定管理者

指定管理者	社会福祉法人 泉佐野市社会福祉協議会
指定期間	平成18年4月1日～平成22年3月31日
市支出額	34,205,944円(平成19年度)
施設概要	(1)名称 泉佐野市立社会福祉センター (2)所在地 泉佐野市上町1丁目2番9号 (3)施設規模 敷地面積 1,393.61㎡ 延床面積 1,762.40㎡ 建築面積 833.50㎡ 構造 鉄筋コンクリート造3階建 建築年度 昭和48年度(平成3年度エレベーター棟増築)

2 管理運営に関する評価

管理実施状況	内 容	自己評価	市の評価	委員会評価
a 施設の運營業務	(1)貸室業務(第1会議室、第2会議室、大会議室) (2)老人福祉センター関連業務(利用者が自由に水分補給ができるよう給茶サービスを実施。健康器具や図書の利用補助など) (3)入浴サービス業務(毎週月・水・金曜日の午後1時から3時に無料で実施) (4)長生会関連業務(長生会連合会業務の補助、クラブ活動(書道部他10クラブ)の運営補助など)	3	3	3
b 施設の維持管理業務	(1)施設及び付属設備の点検メンテナンスの実施及び修理 迅速な対応と経費削減のため、資格や技能を活かして職員が可能な限り外注に頼らず、積極的に保守点検や修理を実施。 また、市での迅速な予算化がならなかったが、35年経過したガス管のガス漏れの危険性があるため、指定管理者が緊急を要すると考え、年間修繕料予算は支出済だが、平成20年3月に改修工事を自主的に行った。 (2)植栽管理 (3)冷暖房の調整 (4)駐車場・駐輪場の管理	4	4	4
c 自主事業	(1)施設利用者研修会の実施(平成18年から) (2)利用者が快適に過ごせる環境づくり(平成18年から) 利用者が癒しを感じるような環境づくりに迅速かつ積極的に取り組んでいる。(芳香剤、観賞魚、植栽等)(平成18年から)	4	4	4

利用状況	内 容			自己評価	市の評価	委員会評価
a 施設の利用状況	(1)施設延利用者数	H18 53,401	H19 56,126	単位(人)	3	3
	(2)貸室関係	27,817	29,530			
	(3)老人福祉センター関係	35,384	36,372			
	(4)入浴サービス関係	8,509	7,977			
	(5)長生会行事・クラブ活動関係	24,048	23,930			
b その他利用状況					-	-

収支状況	内 容	自己評価	市の評価	委員会評価
a 収入状況	(1)指定管理委託料(34,205,944円) (2)雑入(自動販売機の電気代徴収等 80,465円) 合計 34,286,409円	3	3	3
b 収支状況	(1)指定管理者の努力による支出の減、指定管理委託料の減額(平成19年度から20年度実績で需用費等約120万円の減) (2)経理規定に基づく経理事務 (3)光熱水費削減、適正利用の取り組み(積極的に利用者に働きかけ、年間約50万円の支出減を達成している。) (4)収支状況 ア.(支出) 7,002,785円(人件費) + 22,358,186円(物件費) = 29,360,971円 イ.(収支差引) 34,286,409円(収入) - 29,360,971円(支出) = 4,925,438円	4	4	4

運営体制	内 容	自己 評価	市の 評価	委員会 評価
a 人員等の適切な配置	(1)管理職員1名、係員2名を配置 (2)職員研修の実施 自衛消防訓練の実施(平成19年8月7日実施) 「暴力追放・恐怖を断ち切るために」ビデオ鑑賞(平成20年3月4日実施) (3)法定資格者の選任 第3種電気主任技術者、第1種電気工事士等の有資格者を選任していることで、迅速な対応や危険防止、経費削減に努めている。	4	4	4

その他	内 容	自己 評価	市の 評価	委員会 評価
a 新たな提案の取組状況	(1)施設利用者研修会の実施(平成18年から) 「認知症予防(頭部の健康教室)」平成19年7月実施 等 (2)臨時駐車場の確保(借地)(平成18年から) 多数参加の会議や行事時における、利用者からの「駐車場が少ない」という要望に応じ、臨時駐車場の借用依頼をし確保している。	4	4	4

### 3 利用者の満足度調査等

満足度調査実施内容	来館者の意見箱の設置及び口頭での要望・依頼等
満足度調査結果概要	特に問題なく良好、要望に対する早急な対応も実施
利用者意見・苦情と対応	利用者の声等によると各クラブの給茶サービスについて利用者から好評を得ていたり、娯楽室や脱衣室の悪臭に対して迅速に消臭剤の設置と室内換気に対応し喜んでいただいているなど。(詳細は別紙(利用者の声等)のとおり)

### 4 評価

	所 見	評価
市の評価	管理運営状況については、良好であり、かつ、施設管理面で迅速な対応や経費削減に貢献している。	4

	所 見	評価
指定管理者制度 評価委員会の評価	利用者要望・苦情への迅速な対応可能な体制を確保できている。 明確な決算表記に努められたい。	4

評価ランク(自己評価含む):

- 5 特に優れている : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)を上回った
- 4 優れている : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)をやや上回った
- 3 良好 : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)どおり
- 2 一部、良好でない : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)をやや下回った
- 1 良好でない : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)を下回った

平成20年度 泉佐野市立かんがい排水施設  
指定管理者制度評価シート(前年度決算分)

所管 農林水産 課

1 指定管理者

指定管理者	泉佐野市用水運営協議会
指定期間	平成18年4月1日～平成22年3月31日(4年間)
市支出額	利用料金制により支出なし
施設概要	かんがい排水施設一式(総合事務所・新滝の池・釜滝井堰・パイプライン・その他)

2 管理運営に関する評価

管理実施状況	内 容	自己 評価	市の 評価	委員会 評価
a 施設の運営業務	・年間を通じ、農業用水を供給した。 供給水量 424千m <sup>3</sup>	3	3	3
b 施設の維持管理業務	・ゲート、支局のバルブ等の運転操作 ・かんがい排水システム保守点検等 ・管理システム及びかんがい施設(パイプライン 25.714km・2.5支局等)の保守・修繕の実施	3	3	3
c 自主事業	・天保府土地改良事業団体連合会主催の事業及び会議への出席 ・施設の老朽対策として、新規事業の着手 水管理システム子局ビット漏水対策(3地区11ビット) 水管橋(稲倉幹線)等対策工事 詳細設計及び対策工事の実設計	3	3	3
利用状況	内 容	自己 評価	市の 評価	委員会 評価
a 施設の利用状況	・良好な降雨状況により、年間通じて用水の供給ができた	3	3	3
b その他利用状況	・消防水利として利用可能(h19は利用なし)	3	3	3
収支状況	内 容	自己 評価	市の 評価	委員会 評価
a 収入状況	・会員からの利用料金 16,319,690 円 ・負担金や繰入金など 7,882,310 円 計 24,202,000 円	3	3	3
b 収支状況	・人件費 3,052,498 円 ・事務費 6,105,818 円 ・施設管理費 9,067,965 円 ・負担金 1,434,700 円 ・積立金(修繕等) 4,541,019 円 合 計 24,202,000 円	3	3	3
運営体制	内 容	自己 評価	市の 評価	委員会 評価
a 人員等の適切な配置	・理事1名、アルバイト1名による運営	3	3	3
その他	内 容	自己 評価	市の 評価	委員会 評価
a 新たな提案の取組状況	・節水対策として水利委員会の新設による、新滝の池の水の運用協議	3	3	3

### 3 利用者の満足度調査等

満足度調査実施内容	・会員からの要望、意見等の把握
満足度調査結果概要	・概ね良好
利用者意見・苦情と対応	・経年変化による老朽のため、漏水等が発生しているが、その都度迅速に対応

### 4 評価

	所 見	評価
市の評価	農業用水の供給は、降雨など自然条件により左右されるもので、その点を考慮すると通年での供給は良好と考える。	3
指定管理者制度 評価委員会の評価	良好である。	3

評価ランク(自己評価含む)：

- 5 特に優れている : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)を上回った
- 4 優れている : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)をやや上回った
- 3 良好 : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)どおり
- 2 一部、良好でない : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)をやや下回った
- 1 良好でない : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)を下回った

平成 20 年度 りんくう中央公園指定管理者制度評価シート(前年度決算分)

所管 道路公園課

1 指定管理者

指定管理者	財団法人 泉佐野市公園緑化協会
指定期間	平成 18 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日
市支出額	0 円(利用料金制採用)
施設概要	りんくう中央公園 りんくうタウンの中央部に位置する近隣公園で、芝生広場や複合遊具、各種スポーツ施設、ドッグラン等を有しています。

2 管理運営に関する評価

管理実施状況	内 容	自 己 評 価	市 の 評 価	委員会 評 価
a 施設の運營業務	<p><u>利用者ニーズに応じた施設運営状況</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的にお客様とのコミュニケーションを図ることを基本とし、要望やクレームを集約できる体制として、平成19年度から公園事務所の年中無休化を実施。</li> <li>・アンケート用紙の設置。</li> <li>・アンケートの実施。</li> <li>・専用ブログの開設。</li> <li>・サイン「本公園について、お気づきの点などありましたら、園内スタッフもしくは下記までご連絡ください」を設置。</li> </ul> <p><u>利用者の利便性の向上について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専用ブログの開設。</li> </ul> <p><u>受付、接客対応、公共性・公平性の確保</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理者の恣意的判断による利用者の排除や優遇など、平等利用の原則に欠けることなく法令等に基づき管理運営をしてまいりました。</li> <li>・受付事務の迅速化や接客マナーの向上を図るための人材育成に取り組んでいます。</li> </ul> <p><u>各種事業、プログラムの実施状況</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 18 年度より、りんくうフットサル大会を開催。</li> <li>・平成 18 年度より、アーティスト活動などへのリースペース貸出。</li> <li>・各種催事の誘致、協働。</li> </ul> <p><u>利用者満足度調査の実施状況</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査手法 年1回アンケート実施。</li> </ul> <p><u>利用者の苦情・要望等の対応状況</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園利用者、スポーツ施設利用者の苦情・要望については、本部である末広公園事務所と随時連携を図りスピーディな対応を心がけています。</li> </ul>	3	3	3

	<p>・トラブル防止について          苦情・要望の対応を記録として残し、再発の防止や、職員への周知徹底を図っています。</p> <p><u>その他、市民サービス向上に向けた取組み</u></p> <p>・平成 18 年度 AED(自動体外式除細動器)を設置。</p> <p>・平成 19 年度救急救命講習受講。</p>			
b 施設の維持管理業務	<p><u>清掃</u>          ゴミの持ち帰り運動にあわせ、スタッフによる小まめな巡回清掃を実施することにより、市内随一の美観を保っていると考えています。</p> <p>清掃・・・週4回(シルバー人材センター)          毎日午前8時30分～午後9時30分(受付スタッフ随時巡回)</p> <p>除草・・・年5回以上(状況に応じ随時)</p> <p>剪定・・・年2回</p> <p>消毒・・・年2回(発生時に応じ随時対処)</p> <p>灌水・・・7月～9月(週3回以上)</p> <p><u>設備保守管理</u>          スポーツ施設設備管理、エレベーター管理、電気設備管理、事務所設備管理などを定期的を実施しています。</p> <p><u>植栽管理</u>          季節ごとの植栽管理作業に加え、樹木医による樹勢診断・治療および危険度診断を定期的を実施しています。危険木や枯損木はその都度伐採し、補植等を行っています。</p> <p><u>警備</u>          スタッフによる園内巡視業務を実施しています。イベント等の大規模催事においては、専属警備員の配置やスタッフの増強を行っています。</p> <p><u>小規模修繕</u>          指定管理業務の範疇である小規模修繕を実施しています。また、行政支援・補完を担う公益団体として積極的改善、新植、補植にも努めています。</p>	3	3	3
c 自主事業	<p><u>りんくうフットサル大会</u>(平成 18 年度より年 1 回開催)          平成 18 年度参加チーム 16 チーム          平成 19 年度参加チーム 24 チーム</p> <p><u>りんくう六斎市</u>(平成 19 年度より毎月第 2・第 4 土曜日開催)          阪神淡路大震災の復興チャリティとしてはじまった「りんくう六斎市」(SAFF 泉州エアフロントフォーラム主催)の復活開催と主催継承。</p> <p><u>ライブ</u>(平成 18 年度より開催)          泉州在住のミュージシャンへの活動場所提供と各種ライブ</p>	3	3	3

	<p>の開催。</p> <p><u>カフェ</u>(平成 18 年度より実施)</p> <p>ボランティア店長、スタッフによるまちおこしカフェの実施。</p> <p><u>紙芝居</u>(平成 19 年度より偶数月の第一土曜日開催)</p> <p>紙芝居サークル 夢飛行により園内で紙芝居を実施。</p> <p><u>各種緑化、植樹祭</u></p> <p>・平成 19 年度東拓工業株式会社と協働して公園事務所 2階バルコニーを芝生化。</p> <p>・平成 19 年度りんくう泉佐野ロータリークラブ助成により、フットサルコートを緑化。</p> <p>等、各種団体助成による緑化や植樹祭を実施。</p>			
--	--	--	--	--

利用状況	内容	自己評価	市の評価	委員会評価
a 施設の利用状況	<p><u>有料施設</u></p> <p>・テニスコート・・・40,420 人 13,353 コマ 稼働率 60.9% 前年度対比 104%</p> <p>・グラウンド・・・20,627 人 1,270 コマ 稼働率 43.8% 前年度対比 95%</p> <p>・フットサルコート 5,474 人 948 コマ 稼働率 10.8% 前年度対比 236% (昨年 10 月から利用開始のため)</p>	3	3	3
b その他利用状況		-	-	-

収支状況	内容	自己評価	市の評価	委員会評価
a 収入状況	<p><u>収入</u></p> <p>公園施設利用料金(売店収入含む) <u>29,297,743円</u></p> <p>ドッグラン・朝市・スポーツ大会等収入 <u>1,790,100円</u></p> <p>合計 <u>31,087,843円</u></p> <p><u>主な増減とその理由</u></p> <p>・スポーツ施設使用料収入 対前年度比 138% スポーツ大会の開催、PR 活動による増収。</p> <p>・駐車場料金収入 対前年度比 146% 平日料金の見直し、フットサルコートへの出入口設置によるアクセス向上。</p> <p>・売店等 対前年度比 110% スポーツ用具の販売、貸出。飲料水の販売。コミュニティービジネスによるカフェ運営。</p>	3	3	3

b 収支状況	<u>支 出</u>	3	3	3
	人件費(アルバイトスタッフ7名)	7,846,031円		
	光熱水費	2,369,590円		
	業務委託料	4,875,282円		
	修繕費	341,975円		
	運営経費(駐車場精算機リース費等)	14,859,492円		
	合 計	30,292,370円		
	<u>主な増減とその理由</u>			
	・スポーツ施設経費 対前年度比78%			
	平成18年度にフットサルコート開設による備品、消耗品の支出があったため。			
・駐車場経費 対前年度比110%				
イベント開催による警備配置。				
・売店等 対前年度比103%				
仕入れ等の増。				
・管理運営費 対前年度比108%				
施設使用増による光熱水費増。				
<u>収支差額</u>				
収入 31,087,843 円 支出 30,292,370 円 = 795,473 円				

運営体制	内 容	自 己 評 価	市 の 評 価	委員会 評 価
a 人員等の適切な配置	季節や時間帯による、利用者数の変動に対応した人員を配置し利用者サービスが充実するよう配備しました。樹木医や技術者による巡回、点検を実施しました。	3	3	3

その他	内 容	自 己 評 価	市 の 評 価	委員会 評 価
a 新たな提案の取組み状況	<u>コミュニティビジネスによるライブ、カフェを実施</u> ・カフェ計8回実施。 ・ライブ計8回実施。 <u>アーティスト活動などへのフリースペース貸出の実施</u> ・計2回実施。 <u>各種教室、セミナーの実施</u> ・計2回実施。 <u>特殊緑化空間の緑化</u> 平成19年度、東拓工業株式会社と協働してバルコニーの芝生化を実施。 <u>スポーツ施設の予約システムの導入</u> 平成19年度よりスポーツ施設をネット上で仮予約可能。また、末広公園事務所でも本予約が行えます。	3	3	3

### 3 利用者の満足度調査等

満足度調査実施内容	・アンケートによる満足度調査 ・対面聞き取り調査
満足度調査結果概要	<p>有効回答者数272人中、</p> <p>「良かった」……………49%</p> <p>「まあまあ良かった」……………26%</p> <p>「普通」……………24%</p> <p>「あんまり良くない」……………1%</p> <p>また、次のように概ね好評を得ている。</p> <p>・テニスコートはいつもきれいで、気持ちいい。</p> <p>・更衣室がある。</p> <p>・1面単独のコートがある。</p> <p>・料金が安い。</p> <p>・緑が多い。</p> <p>・環境が良い。</p> <p>・ネットから予約状況が確認できる。</p> <p>・子ども連れでも安心できる。</p>
利用者意見・苦情と対応	<p>・駐車料金が高いとの意見に対して、料金の見直しを行いました。</p> <p>・グラウンドの利用時間延長要望に対して、夏期に1時間延長しました。</p>

### 4 評価

市の評価	所見	評価  3
	利用者ニーズの変化への対応や自主事業の実施など運営状況は、概ね良好である。	

指定管理者制度 評価委員会の評価	所見	評価  3
	費用対効果を勘案し、利用者増の計画に取り組むべきである。 また、安全についてのチェックリストの作成など根拠となるものを作っていたきたい。 明確な決算表記に努められたい。	

#### 評価ランク(自己評価含む)

- 5 特に優れている : 提案内容(仕様書、募集要項を内容を含む)を上回った
- 4 優れている : 提案内容(仕様書、募集要項を内容を含む)をやや上回った
- 3 良好 : 提案内容(仕様書、募集要項を内容を含む)どおり
- 2 一部良好でない : 提案内容(仕様書、募集要項を内容を含む)をやや下回った
- 1 良好でない : 提案内容(仕様書、募集要項を内容を含む)を下回った

## 1 指定管理者

指定管理者	泉佐野市本町町会
指定期間	平成18年4月1日～平成22年3月31日
市支出額	2,154,000円
施設概要	敷地面積 600㎡ 主屋 290㎡ 入母屋造本瓦葺(一部棧瓦)平屋建 ミセノマ・クチノマ・ダイドコ・ナンド・ナカノマ・ブツマ・ザシキ・ウチグラ ソトグラ 50㎡ 管理棟 40㎡ 談話室・トイレ 改築年度 平成10年度(解体修理)

## 2 管理運営に関する評価

管理実施状況	内 容	自己評価	市の評価	委員会評価
a 施設の運営業務	施設(旧新川家住宅)の歴史も含めた案内説明(個別対応)及び、佐野町場の案内。パンフレット等の作成も含む。施設の開館日は、土・日・祝日。	4	3	3
b 施設の維持管理業務	施設・設備の保守管理及び清掃並びに小修理。庭園及び植栽の維持管理。	4	3	3
c 自主事業	平成ルネッサンスを始め6事業。展覧会(6回)、文化教室(2講座)、町めぐり、町案内、朝市などを実施(別添1)。うち指定管理者制度に移行後の事業としては、文化教室・朝市がある。	5	4	4
利用状況	内 容	自己評価	市の評価	委員会評価
a 施設の利用状況	有料入館者157人(28,900円)(平成18年度216人) 施設利用2回(26,200円) 合計55,100円(平成18年度は合計75,680円)。	3	3	3
b その他利用状況	無料入館者6,869人(65歳以上、小中学生、泉佐野市及び泉佐野市教育委員会の後援を得た自主事業)(平成18年度は5,475人)。 小学校による見学が増加(6校)(平成18年度は4校)。	4	4	4
収支状況	内 容	自己評価	市の評価	委員会評価
a 収入状況	指定管理委託料は2,154,000円(平成17年度の予算額は2,301,000円)。	3	3	3
b 収支状況	物件費 1,163,782 円 (うち光熱水費561,131円) 賃金 991,000 円 合計 2,154,782 円	3	3	3
運営体制	内 容	自己評価	市の評価	委員会評価
a 人員等の適切な配置	土・日・祝日は最低2名を配置。その他の日については、事前申し込みによってフレキシブルに対応しており、施設の有効利用をはかっている。なおこのような場合には、申し込み人数により、1～5名を配置。	5	4	4
その他	内 容	自己評価	市の評価	委員会評価
a 新たな提案の取組状況	地域住民及び近隣の商店街とはイベント等諸活動の実施に当たって積極的に参加・交流を深めている。平成19年9月に、産官学のメンバーにより「佐野町場活性化研究会」を発足させ、まちの活性化策を研究・検討中。	5	4	4

## 3 利用者の満足度調査等

満足度調査実施内容	玄関口にアンケート用紙をおき、利用調査についての協力を要請している。平成19年度の集計総数69件(詳細は別添3を参照のこと)。
満足度調査結果概要	新川家住宅や佐野町場についての案内や説明など、ソフト面における対応については、「大変満足・やや満足・普通」の合計が98.6パーセントにのぼるなど、概ね高い評価を得ている。
利用者意見・苦情と対応	開館日が限定されている点については、やや評価が低いので、改善が必要。また、場所がわかりにくいという点については、指定管理者があらたに案内板を設置した。

## 4. 評価

	所 見	評価
市の評価	施設の管理状況は、概ね良好である。また、自主事業の面において、平成18年度にはじめて文化庁の補助事業の採択を受けるなど、積極的かつ意欲的な活動内容となっており、水準以上と評価できる。	4
指定管理者制度 評価委員会の評価	優れている。	4

評価ランク(自己評価含む):

- 5 特に優れている : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)を上回った
- 4 優れている : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)をやや上回った
- 3 良好 : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)どおり
- 2 一部、良好でない : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)をやや下回った
- 1 良好でない : 提案内容(仕様書、募集要項内容を含む)を下回った

平成20年度 泉佐野市民総合体育館・泉佐野市立健康増進センター  
指定管理者制度評価シート（前年度決算分）

1 指定管理者

所管 体育振興課

指定管理者	南海ビルサービス・セントラルスポーツ事業体
指定期間	平成19年4月1日から平成23年3月31日まで
市支出額	95,656,000円（消費税及び地方消費税含む。）
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の心身の健全な育成及びスポーツの振興並びによりよき地域社会の建設を目的としたコミュニケーションの場等の用に供するため、泉佐野市民総合体育館を泉佐野市新安松一丁目1番22号に設置する。（市民総合体育館）</li> <li>市民の健康意識の向上及びこころとからだの健康増進を図り、併せてよき地域社会の建設を目的としたコミュニケーション等の場を提供するため、健康増進センターを設置する。（市立健康増進センター）</li> </ul>

2 管理運営に関する評価

管理実施状況	内 容	自己評価	市の評価	委員会評価
a 施設の運営業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合体育館 毎月の団体利用抽選会の実施、受付窓口での利用申込、共用利用手続をはじめ、施設利用時の受付、備品の貸出等を実施。市行事、大会準備など各種団体の営業時間外作業なども可能な限り協力。</li> <li>健康増進センター プール、トレーニングルームの利用手続、料金の徴収を実施しプール監視業務、トレーニングルームでのフィットネス指導を実施しております。又、自主事業としてジュニアスクールの運営、フィットネスクラブ制度を導入し市民の健康増進、青少年の健全な発育に寄与しました。</li> </ul>	3	3	3
b 施設の維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>設備保守管理業務 設備技術者を南海ビルサービス㈱泉佐野営業所より派遣し、日常点検業務及び月一回の月間点検業務を実施。非常時や緊急を要する場合には南海ビルサービス㈱コントロールセンター（大阪市難波）から南海ビルサービス㈱泉佐野営業所（要員3名）及びりんくう防災センター（りんくうタウン）（要員8名）への通報により、緊急出動を行い対応。</li> <li>清掃管理業務 日常清掃においてゴミの分別収集等「省資源・省エネルギー化」により環境負荷の低減を図った。定期清掃において窓ガラス清掃・プール可動床下の汚物清掃等を実施し、より快適に利用して頂けるようにした。</li> </ul>	3	3	3
c 自主事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>スイミングスクールをはじめ、ベビースイミング、体育スクール、ジュニア空手などを実施し3月度会員数468名が在籍、無料スクールの運行し利便性の向上を計っています。</li> <li>多彩なレッスンプログラムに参加可能なフィットネスクラブについては83名が在籍しております。</li> </ul>	3	3	3

利用状況	内 容	自己評価	市の評価	委員会評価
a 施設の利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合体育館利用状況 19年度体育館利用者総数 118,474名 月平均 9,873名 18年度体育館利用者総数 110,619名 月平均 9,218名</li> <li>健康増進センター 19年度利用者総数 93,273名 月平均 7,773名 18年度利用者総数 79,206名 月平均 7,921名 （注1：18年度は工事による休館のため10ヶ月） （注2：19年度健康増進センターの総数には、市主催の教室3,907人が含まれておらず、含めた月平均は8,098名）</li> </ul>	3	3	3
b その他利用状況		-	-	-

収支状況	内 容		自己評価	市の評価	委員会評価	
a 収入状況	目標額	決算額	2	2	2	
	事業収入	38,986 千円				28,204 千円
	・総合体育館収入	11,508 千円				10,470 千円
	・健康増進センター	27,478 千円				17,734 千円
	自主事業収入	44,708 千円				44,466 千円
	指定管理料	97,272 千円				95,646 千円
計	180,966 千円	168,316 千円				
b 収支状況	目標額	決算額	2	3	3	
	維持管理費	178,761 千円				161,349 千円
	・人件費	77,979 千円				66,470 千円
	・物件費	100,782 千円				94,879 千円
	自主事業経費	2,205 千円				5,729 千円
	計	180,966 千円				167,078 千円
収支差額		1,238 千円				

運営体制	内 容		自己評価	市の評価	委員会評価
a 人員等の適切な配置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社員 6 名 ・アルバイト 27 名（年度当初）</li> <li>・総合体育館受付 1 名 8：30～9：30</li> <li>・健康増進センター受付 1 名 8：30～21：30</li> <li>・健康増進センタートレーニングジム 1 名 8：30～21：30</li> <li>・総合体育館トレーニングジム 1 名 8：30～21：30</li> <li>・健康増進センタープール 1 名 8：30～21：30</li> <li>・健康増進センター事務所 1 名 8：30～21：30</li> </ul> 上記を基本に配置し繁忙時間帯については、適時増員をいたしております。又自主事業におけるスクール事業及びフィットネスメンバー用プログラムには適時必要人数を配置いたしております。		3	3	3

その他	内 容		自己評価	市の評価	委員会評価
a 新たな提案の取組状況	・19年度については指定管理制度での運営開始初年度のため自主事業でのスクール事業、フィットネスメンバー制度導入などに取り組んでまいりました。今後につきましてもスクール、フィットネス事業の拡大と新プログラムの導入、更に地域に密着したコミュニティの場を提供し泉佐野市民の健康増進に寄与してまいります。		3	3	3

### 3 利用者の満足度調査等

満足度調査実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボックスの設置 総合体育館、健康増進センターにボックス（利用者ご意見箱）を設置しタイムリーに利用者の要望を聞き取れるように工夫しております。</li> <li>・アンケートの実施 総合体育館では、3月末に利用者にアンケート調査を積極的にお願ひし指定管理者移行後の評価等もしていただいております。</li> </ul>			
満足度調査結果概要	総合体育館	満足	普通	満足していない
	施設利用	14.3%	50.0%	35.7%（主に駐車場料金）
	抽選会実施方法	24.1%	65.5%	10.4%
	指定管理者移行	30.4%	60.9%	8.7%
利用者意見・苦情と対応	利用者アンケートによると施設の故障、用具の老朽化などについての要望が多く、南海ビルサービスとの連携によりその都度対処いたしております。利用制度、料金体系についてのご意見など指定管理者側で結論を出しかねる事案については担当窓口への報告、相談を実施いたしております。			

#### 4 評価

	所 見	評価
市の評価	収入面が計画を下回っており、利用者の増加に向けた取組が必要と考えられる。また、サービスの内容は、利用者のニーズに柔軟に対応しており、管理運営は、概ね良好である。	3

	所 見	評価
指定管理者制度 評価委員会の評価	利用人数の増加と収入増に向けて引き続き努力をいただき、市の協力も得て、利用者のニーズに即した自主的な開館対応に努められたい。	3

評価ランク（自己評価含む）

- 5 特に優れている : 提案内容（仕様書、募集要項内容を含む）を上回った
- 4 優れている : 提案内容（仕様書、募集要項内容を含む）をやや上回った
- 3 良好 : 提案内容（仕様書、募集要項内容を含む）どおり
- 2 一部、良好でない : 提案内容（仕様書、募集要項内容を含む）をやや下回った
- 1 良好でない : 提案内容（仕様書、募集要項内容を含む）を下回った